

取扱説明書

Housetec

Living with ideas

システムバスルーム 集合住宅向け ユニッテリア

M・F・NJ・NW・B シリーズ Y T A シリーズ

安全上のご注意

必ずお守りください

この安全上のご注意をよくお読みの上、正しくお使いください

◎ここに示した注意事項は、守らないと人身事故や家財の損害に結びつくものです。安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

◎お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる場所に必ず保管してください。

◎表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で説明しています。

警告 この表示の欄は「取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度」を示しています。

注意 この表示の欄は「取り扱いを誤った場合、使用者が傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度」を示しています。

◎お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

絵表示	意	味
	このような図記号は、製品の取り扱いにおいて、その行為を禁止する図記号です。	
	このような図記号は、製品の取り扱いにおいて、指示に基づく行為を強制する図記号です。	

警告

風呂フタに乗ったり、体重をかけたりしない
●おぼれたり、けが・やけどをするおそれがあります。

お酒を飲んで入浴しない
●足をすべらせこぶおそれがあります。

幼児や身体の不自由な方だけで入浴させない
●おぼれたり、けが・やけどをするおそれがあります。

排水栓は確実に閉める
●空だきとなり、火災の原因になるおそれがあります。

注意

排水口にシンナーなどの溶剤を流さない
●排水部分が破損して、水漏れの原因になることがあります。

排水栓をつないでいるくさりの浴槽取り付け部を無理にまわさない
●取り付け部がゆるむと水漏れのおそれがあります。

床が石けんや湯あがりで濡れているときは、洗い流す
●こぼれでけがをするおそれがあります。

固形または粉末の塩素系洗浄剤・漂白剤は、使ったり、近づけたりしない
●金属やゴムが腐食・劣化して、水漏れの原因になります。

風呂フタは必ず浴槽にあったものを使用する
●風呂フタが外れたりして、けが・やけどをするおそれがあります。

使用方法と使用上のご注意

「翌朝快床」について

(ユニッテリア・YTAシリーズのみ)

洗床の床が「翌朝快床(ウェーブダイヤパターン)」の場合は、以下の特性をご理解ください。

日常のご使用では

●風呂いすや洗面器が床に置いてあると、その設置部分は排水の障害となつて水が残り、他の部分に比べて乾きが遅くなります。

初めてご使用になる場合

●床表面に製造時の油分が付着して「翌朝快床」が持つ本来の性能を発揮できない場合があります。この油分は入浴しているとき次第に洗い流されますが、初めてご使用になると浴室用の中性洗剤で床を洗っていただくこと、より早く「翌朝快床」の性能が発揮されます。

目地について

(防水性能上たいせつな目地材)

注意

床・壁・天井の継目部分の目地材(コーキング)を傷つけない、切ったりしないでください。入浴後、目地にかびなどが生えやすいよう換気してください。

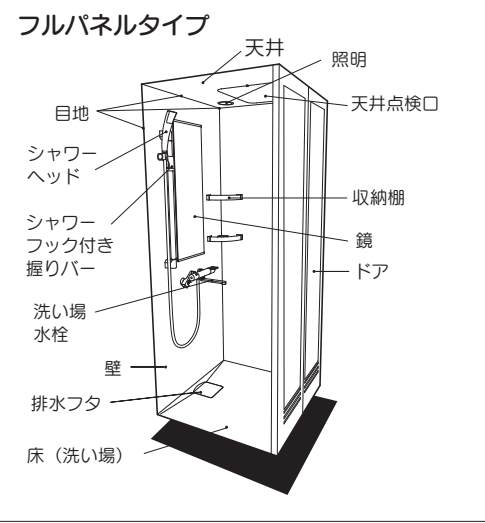
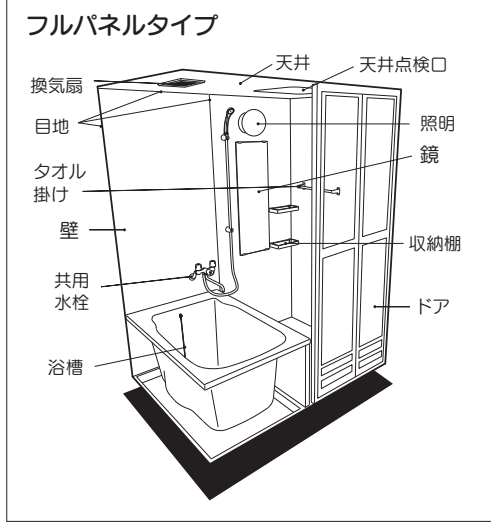
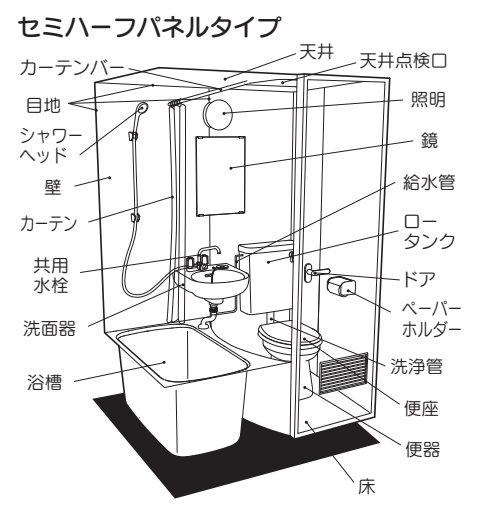
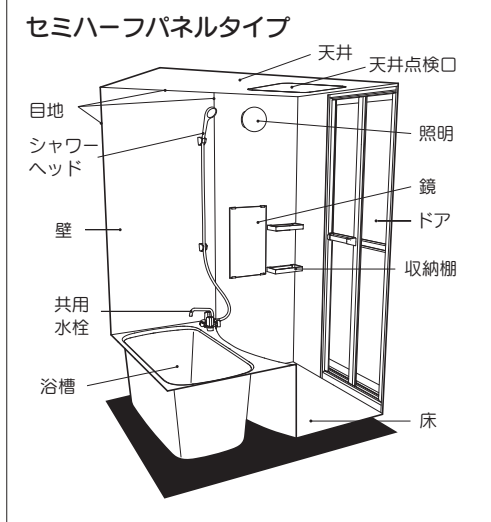
照明について

過熱して、火災の原因になるおそれがあります。
照明器具にタオルなどをかけない。

●照明には直接水やお湯をかけないでください。
故障の原因となります。

各部の名称

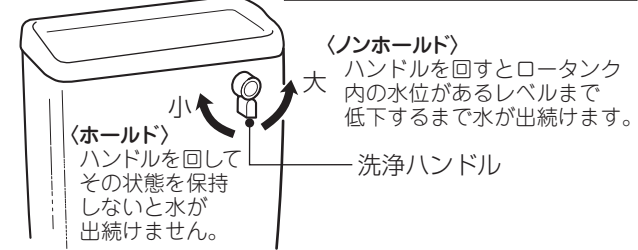
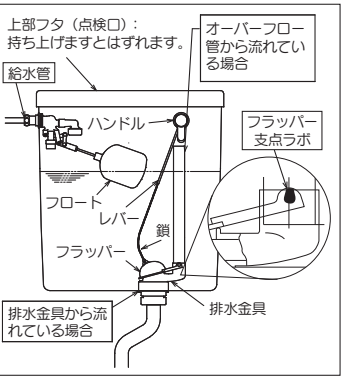
●製品は図と異なる場合がありますので、ご了承ください。



ロータンクについて

(便器後側に設置してある場合)

- ロータンクは便器の汚物を流すために必要な水をためておく物です。ハンドルを引くと水が流れ自動的に水が供給されます。
- ロータンクの中へ異物(ピン、缶等)を入れないでください。流れが悪くなります。



水が止まらない場合

- オーバーフロー管から流れている場合はタンク内の水が所定の水量より異常に多い場合です。この場合にはフロート(白い浮玉)がタンクの壁面に当たって作動してないため、フロートを壁面より離してください。(水が供給されていない場合も同じです。)
- 排水金具から流れている場合はフラッパーが外れた場合とフラッパーと排水金具との間にゴミ等がからまってフラッパーと金具が密着してない場合です。フラッパーの支点ダボを差し込むかフラッパーを上げてゴミを取り除いてください。

水がでない場合

- ハンドルを引いても水が出ない場合はレバーと鎖が外れている場合です。上部フタを外しフラッパーの所で2環位たせるむように差込んでください。

その他使用上の注意

火気禁止

- バスルーム内でタバコを吸ったり、その他火気(コンロ・ストーブ等)を使用しないでください。火災やコゲ等の原因になります。

シャワーは浴槽内で(便器付のタイプ)

- シャワーは浴槽内でカーテンをしめてご使用ください。カーテンをあけてシャワーを使用するとカウンター、便器などが濡れて使いづらくなったり、室内へお湯が飛散することがあります。

便座を乱暴に扱わないで

- 便座、フタの開閉は乱暴に行わないでください。
- 踏台として使用しないでください。
- 便座、フタには塗料、殺虫剤、マニキュア、シンナーなどを付着させないでください。
- 便座、フタの軸部に油などをささないでください。

便器に流してはいけないうもの

- 新聞紙、紙おむつ、生理用ナプキンなど、詰まりやすいものは流さないでください。
- 鉛筆、くし、歯ブラシなどを便器の中へ落としますと内部でつまります。誤って落としたときは水を流す前に必ず拾い出してください。
- 水に溶け難いトイレットペーパーは、使用しないでください。

収納棚

●ワイドシェルフ



●ブレンシェルフ



●ワイヤーラック



●ワイヤーラック深型



お願い

- 各棚(1段ごと)に 表示した以上のものを置かないでください。変形や破損の原因になります。
- 棚にぶら下がったり、強く引っばらないでください。破損したり、転倒などで、けがをするおそれがあります。
- 下部点検口フタにのらないでください。破損したり、転倒などで、けがをするおそれがあります。
- さびやすいものを棚に放置しないでください。もらいさびにより、さびがとれるおそれがあります。
- 棚にフックなどをかけないでください。変形や破損の原因になります。

換気について

換気は3時間を目安に

不十分な換気はかびの原因になります。入浴後、換気扇は3時間を目安に運転してください。

入浴中の換気は避けて

換気扇内で発生した結露水が落ちてきたり、ドアのガラスから脱衣室の空気が流れ込み寒く感じる場合があります。入浴中以外、入浴中の換気は避けてください。

風呂フタはこまめに置いて

浴槽にお湯がある時は必ず風呂フタをして換気してください。入浴中以外、入浴中は風呂フタを使用しましょう。

入浴後は水をかけて

最後に入浴した人が壁や床に冷水のシャワーをかけておくこと、こまめに蒸気が冷えて、換気効率が上がります。

バスルームを蒸気のコもったままにしておくと、悪臭やかびなどの発生原因になります。また、バスルームの傷みが早くなることもありますので、換気、乾燥を心がけましょう。

24時間換気に対応していない換気扇で24時間の換気運転をすると、換気扇のご使用年数が極端に短くなります。専用の取扱説明書もあわせてお読みになって、ご使用ください。24時間換気を行っている場合は、入浴後に必ずスイッチを入れて24時間換気を続けてください。床面、天井および浴槽の表面に付いた水滴は、換気扇をまわしても、湿度の高い雨の日や寒い冬の日等には取れないことがありますのでご了承ください。特に床の凹凸パターン等に一部水滴が残りますのでご了承ください。

Q. 換気していればかびは発生しませんか。
A. かびは温度、水分、栄養源の3点が揃うと繁殖するので、換気だけではかびの発生を抑えることはできません。かびの栄養源になるバスルームの汚れを取り除いてから、湿気を防ぐための換気をする必要があります。かびの発生を抑えるポイントになります。かびが生えない清潔なバスルームを保つには、こまめなお手入れと十分な換気を心がけましょう。

排水について

洗い場の排水口には、臭気止め機構(トラップ)がついておりますので次のことにご注意ください。

皿皿、ヘアキャッチャーを外したまま使用しない

- 目皿を取りはずした状態でのご使用はお避けください。毛髪やごみなどの詰まりの原因となります。

トラップ封水切れの注意

- 長時間留守にする場合、蒸発等により封水切れで悪臭が発生する場合がありますのでご注意ください。万一悪臭が発生した場合は、換気をし、排水トラップに水を流してください。

表面保護について

衛生的で、美しいバスルームを保つために、次のことにご注意ください。

床・浴槽・カウンターを傷つけないために

- かたいものでこすったり、重くてかたいものを床に落とさないでください。
- タバコなどの火気を近づけないでください。傷つき、ヒビ割れの原因となります。
- ヘアピン・カミソリの刃などを床に置くことさびが付着してとれなくなることがあります。

壁面を变色させないために

- 壁面に吸盤付の石けん受けなどを取付けますと、吸盤が壁面を变色させることがあります。吸盤が直接壁面に触れないように注意してください。

ドアについて

注意

ドアの開閉は静かに

- ドアの急激な開閉はしないでください。(ドアは静かに開閉してください。)手や足をはさまれて、けがをするおそれがあります。

ドアロックについて

(扉戸、レバーハンドルに関して)

浴室に入り錠をかける場合

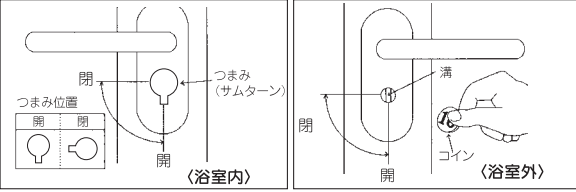
- レバーハンドルの下のつまみ(サムターン)を90°回してください。

錠をかけた浴室からでる場合

- レバーハンドルの下のつまみ(サムターン)をもとにもどしてください。レバーハンドルを下げますと、ロックは解除されます。

錠をかけてある浴室に入る場合

- つまみの溝にコイン等を押し当てて回しますと、ロックが解除されドアを開くことができます。



浴槽と風呂フタについて

浴槽

浴槽に無理な力をかけないでください。ヒビが入って、水が漏れたり、けがをするおそれがあります。

浴槽の上には立たないでください。足をすべらせたり、浴槽が傾いてこぼれ、けがをするおそれがあります。

入浴前に湯温を確認してください。やけどをするおそれがあります。

浴槽は定期的に掃除してください。底面についているマイクロストープは、浴槽底の凸部に微細な砂目加工を施し、すべりにくくしています。

風呂フタ

- 浴槽にお湯を入れて放置する場合は、必ず浴槽にフタをしておいてください。

警告

風呂フタに乗ったり、体重をかけたりしないでください。おぼれたり、やけどやけがをするおそれがあります。

注意

風呂フタの上に手をついたり、物を置かないでください。変形や割れなど、風呂フタが破損や凹んだりします。風呂フタは必ず浴槽にあったものを使用してください。風呂フタが外れたりして、けがややけどをするおそれがあります。風呂フタをご購入の際は、お買い上げの販売店までご連絡ください。

お手入れ方法

長くご愛用いただくために日頃のお手入れをしてください。

お手入れに必要な用具

- 乾いたやわらかい布またはスポンジ
- 毛先の柔かいブラシ…床全体を洗う時に使います。

- 浴室用中性洗剤
皮脂や石けんかすの付きやすいところ（浴槽、床、壁など）のお掃除に使用します。

- 浴室用クリームクレンザー（おふろのルックみがき洗い：ライオン）床や鏡にこびり付いてしまった汚れを落とすために使用します。

「おふろのルックみがき洗い」以外は使わないでください。また、他の部材には使用しないでください。

床のお手入れ

床は排水効果の高いパターンによって乾きやすくなっていますが、石けんかすや皮脂などの汚れがたまると乾きが遅くなります。汚れがたまると乾きが遅くなる前に、こまめなお掃除をお願いします。

毎日

入浴した人が都度床にシャワーをかけて、石けんかすや皮脂、シャンプー・リンス成分を流してください。

週に1回

浴室用中性洗剤を床全体に吹きかけ2～3分おいてから、柔らかいスポンジで床の表面全体を洗ってください。

お願い

- シャンプーや洗剤は床に残らないよう必ず洗い流してください。
- 液に含まれる成分が床を傷めるおそれがあります。
- 床周囲に施されているコーキング部は歯ブラシでこすらないようにしてください。
- コーキング材を傷めて、十分なシール効果を発揮できないおそれがあります。

床及び浴槽下と浴槽まわりのお手入れ

毎日

- 湯あかや石けんかすは乾いてからでは落ちにくくなります。
- ご入浴後排水するときに、やわらかい布またはスポンジで床や浴槽をかるく水洗いしてください。このとき、床周囲のコーキング（目地）材はブラシでこすらないでください。
- 中性洗剤をお使いになれば、さらに美しくなります。

週に1回

- 浴槽排水口にたまった髪の毛等のごみを取り除いてください。また、そのごみは排水口に流さないでください。
- 浴槽下からお湯を排水するタイプは、ぬめりが発生しやすいため、ホースで放水してください。

注意

- 浴槽の中に洗剤や酸素系漂白剤を入れて風呂フタや風呂いす、衣類のつけ置きをしない
浴槽が変色したり、パッキンを痛めたりする原因となります。
- 浴槽は定期的に掃除する
底面についているミクロストップは、汚れがたまるとすべりやすくなり、けがをなさるおそれがあります。
- 風呂フタは必ずシャワーで洗う
浴槽でつけ置き洗いをすると、風呂フタ表面から水が入りこみ、水が抜けなくなります。

床の排水後には軽く水滴を拭き取ってください

- 床は、FRP（繊維強化プラスチック）でできているため、従来のタイルに比べ排水後、水滴が残ることがありますので、軽く水滴を拭き取ることをご推奨いたします。

洗場床の周囲、排水口廻り、浴槽下のお手入れの際注意していただきたいこと

- お手入れは、やわらかい布またはスポンジで中性洗剤の使用をご推奨いたします。
- お手入れするときは、硬質タワシやクレンザー、みがき粉等は使用しないでください。床面の割れ、はがれの原因になります。
- 重量物をひきずったり、衝撃を与えないようにしてください。割れ、傷の原因になります。

排水フタはこまめにお手入れ

- 排水フタは湯あかや石けんかすの特にたまるところですので、水洗いや中性洗剤で、こまめに洗い落としてください。
- 排水フタは、模様面が表面です。

お願い

- 排水フタを裏返しにして床の上に置かないでください。
- 排水フタの表面を傷めるおそれがあります。

目皿の外し方（JBの場合）

- 目皿の立ち上がり部分を浴槽側に少し押します。
- 洗脚側の持ち上がった部分を持って取り外します。

株式会社 ハウステック 群馬県高崎市栄町1-1 ヤマダ電機本社11階内 〒370-0841

Tel. 027-395-0410 www.housetec.jp

注意



注意



注意



注意



注意



注意



注意



注意



注意



注意



注意



注意



注意



注意



注意



注意



注意



注意



注意



注意



注意



注意



注意



注意



注意



注意



注意



注意



注意



注意



注意



注意



注意



注意



注意



注意



注意



注意



注意



注意

注意

注意

注意

注意

注意

注意

注意

注意

注意

注意

注意

注意

注意

注意

注意

注意

注意

注意

注意

注意

注意

注意

注意

注意

注意

注意

注意

注意

注意

注意

注意

注意

注意

注意

注意

注意

注意

注意

注意

注意

注意

注意

注意

注意

注意

注意

注意

注意

注意

注意

注意

注意

注意

注意

注意

注意

注意

注意

注意

注意

注意

注意

注意

注意

注意

注意

注意

注意

注意

注意

注意

注意

注意

注意

注意

注意

注意

注意

注意

注意

注意

注意

注意

注意

注意

注意

注意

注意

